

どうする消費税?



2014年4月に
消費税8%!



管理費支出にかかる
消費税UP



値上げは避けたい
管理費支出

「マンション一括受電」で、
増税による支出アップを
抑えることができます。

ご存じですか? マンション共用部の電気料金は管理費支出の約10%にものぼります。消費税増税に先手をうつなら、「マンション一括受電」がおすすです。

月150万円の管理費支出のある マンションの場合

消費税が8%に増税されると、管理費支出が4.5万円圧迫されます。「マンション一括受電」を導入すると管理費支出の10%をしめる電気料金を6万円削減することができ、消費税の増税分をまかなうことができます!

※管理費支出を月150万円、管理費支出にしめる電気料金を10%、一括受電による削減メリットを40%とした際のシミュレーションです。



「マンション一括受電」とは?

「マンション一括受電」はマンション一棟でひとつにまとまった契約にすることにより、料金単価の安い電気を購入し、今までよりも安価な電気をご利用いただけるしくみです。共用部の電気料金を約20~40%削減することができます。中央電力は1,000棟、80,000世帯以上の実績を誇る一括受電のバイオニア企業です。

契約変更で費用はかからないのですか?

サービス導入により発生するコストは、契約を変更することで生じる電気料金単価の差額から頂戴します。ですので、毎月の電気料金以外の費用はかかりません。

この「削減メリット」を
消費税増税分に充てることができます。

